

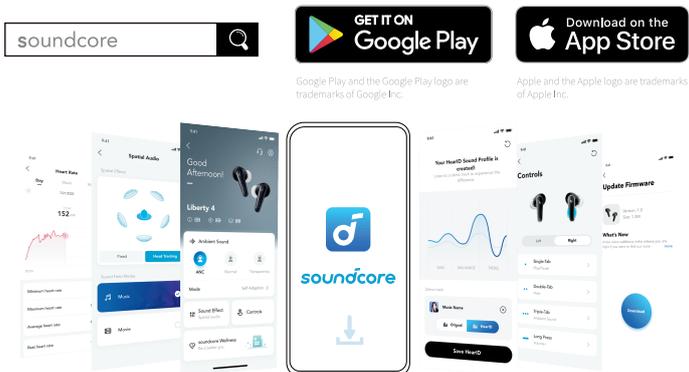
soundcore



soundcore Liberty 4

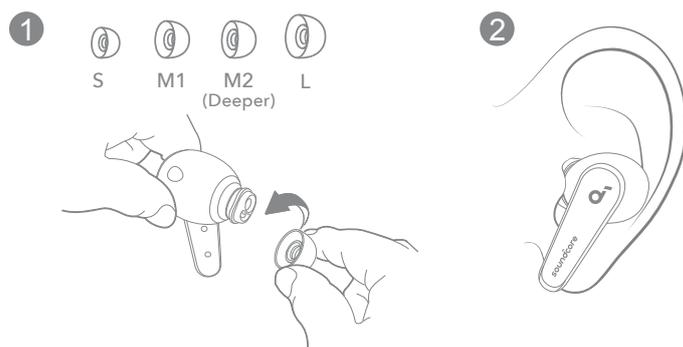
USER MANUAL

アプリ



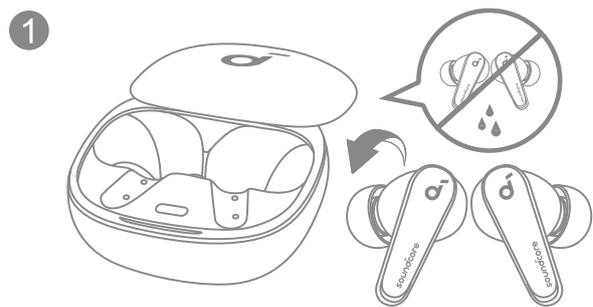
Soundcore アプリをダウンロードすると、心拍モニタリングや、3D オーディオ、ノイズキャンセリング/外音取り込みモードの切り替え、HearID サウンドやイコライザー設定、操作のカスタマイズ、ファームウェアの更新など、より充実した機能をご利用いただけます。イヤホンが Soundcore アプリに接続できない場合は、アプリストアから最新のバージョンに更新してください。

装着

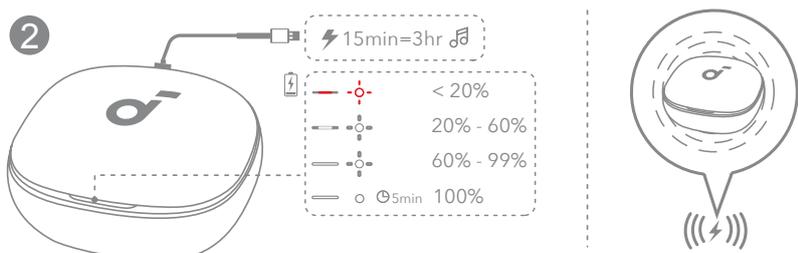


耳のサイズに合うイヤーチップを選択します。Soundcore アプリで装着テストを行っていただくと、イヤホンを正しく装着できているかをご確認いただけます。正しく装着することで、ノイズキャンセリング効果を最大限にご体験いただけます。

充電

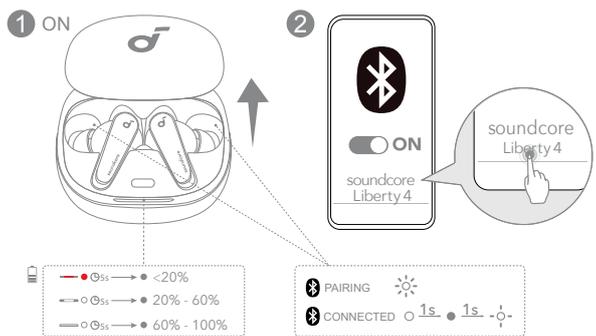


1. 充電ケースに両方のイヤホンを戻し、充電ケースを閉じます。
 • イヤホンと USB ポートに水や汗が付着している場合は、完全に乾かしてから充電してください。



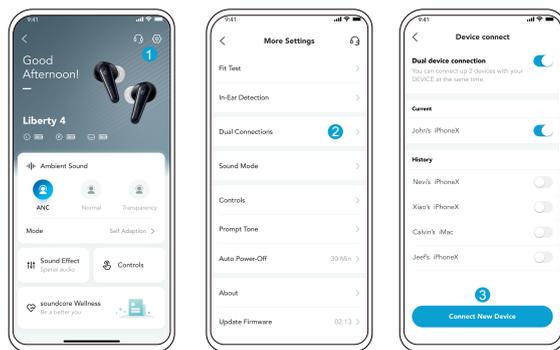
2. 損傷を防ぐため、付属の USB-C ケーブルを使用してください。充電ケースはワイヤレス充電器による充電も可能です (ワイヤレス充電器は別売り)。充電ケースをワイヤレス充電器の中央に合わせてください。
 • 初めてご使用になる前に、両方のイヤホンと充電ケースを満充電にしてください。

電源オンとペアリング



充電ケースを開くと、両方のイヤホンの電源が自動的にオンになり、Bluetooth ペアリングモードに入ります。ご使用の機器の Bluetooth 設定画面で「Soundcore Liberty 4」を選択し、接続してください。

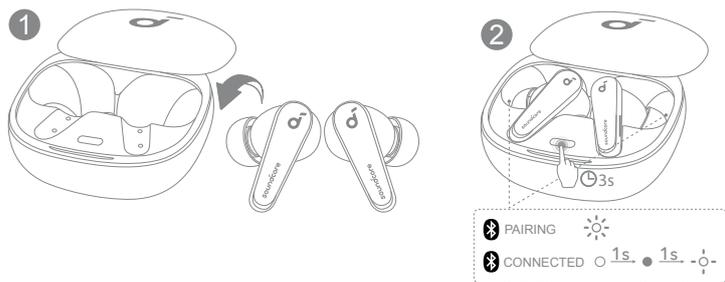
マルチポイント接続



本製品は同時に 2 つの機器と接続できるため、機器の切り替えを簡単に行っていただけます。別の機器とペアリングするには、Soundcore アプリの設定画面を開き、「マルチポイント接続」>「新しい機器と接続する」の順に選択します。



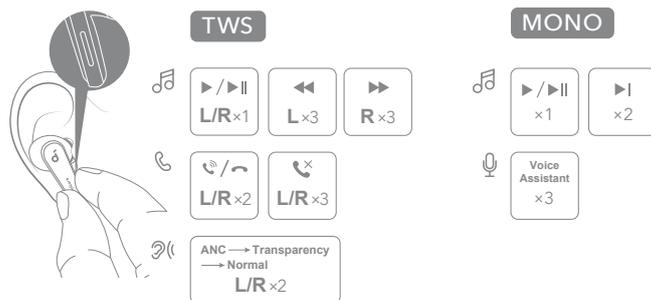
手動ペアリング



別の機器と手動でペアリングするには、左右のイヤホンを充電ケースに入れてケースを開けたままにし、充電ケースのLEDインジケータが白く点滅するまで充電ケースのボタンを3秒間長押しします。



操作方法



SOUNCORE アプリでは、操作のカスタマイズやオーディオ設定、モードの切り替えなどを行うことができます。
注意) ノイズキャンセリングモードは、通話中にご利用いただけません。

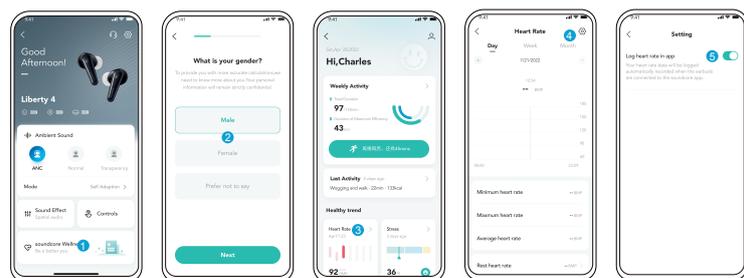


操作方法

	TWS モード	モノラルモード
再生 / 一時停止	1 回押す (左 / 右)	1 回押す
次へ	3 回押す (右)	2 回押す
戻る	3 回押す (左)	/
着信に応答する / 通話を終了する	2 回押す (左 / 右)	/
着信を拒否	3 回押す (左 / 右)	/
モード切り替え (ノイズキャンセリング / 外音取り込み / 標準)	2 回押す (左 / 右)	/
Siri などの音声アシスタントを起動	/	3 回押す



ヘルスマニタリング



Soundcore アプリのヘルスマニタリング * 機能では、心拍モニタリング、ストレス検知、ワークアウト機能などをご利用いただけます。
* イヤホンを装着している場合にのみ利用できます。



3D オーディオ

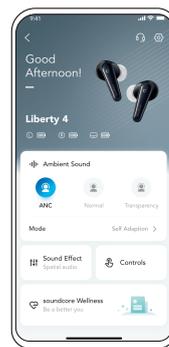


3D オーディオは、より立体感と没入感のあるリスニング体験をお楽しみいただけます。Soundcore アプリで 3D オーディオを有効にしたり、カスタマイズすることができます。

- **ヘッドトラッキング**: 頭の動きに合わせて、音声は様々な方位から聞こえます。
- **固定**: 音声は決まった方位から聞こえます。

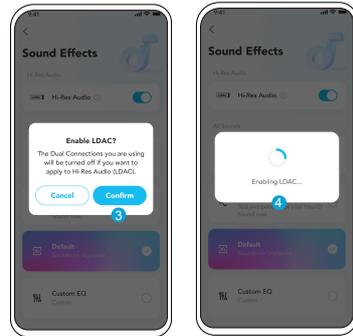


ノイズキャンセリング



Soundcore アプリで、ノイズキャンセリングモード、外音取り込みモード、標準モードの切り替えができます。

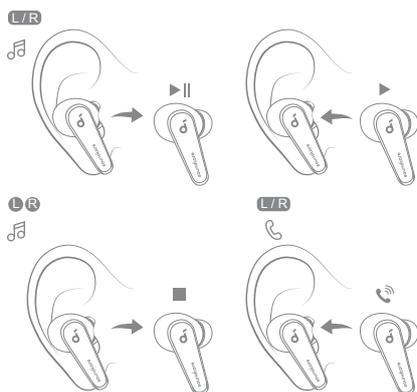
- **ノイズキャンセリングモード**: 周囲の環境に応じて調節可能なノイズキャンセリングや個人の耳に最適化したノイズキャンセリングの体験が可能です。
- **外音取り込みモード**: 音楽を聴きながら、会話や公共施設のアナウンス等の外音を取り込んで聞くことができます。



- LDACを使用してハイレゾ音源再生を体験するためには、Android 8.0以降を搭載した機器を使用してください。iOS 端末は LDAC 非対応です。
 - LDAC ではより高品質のサウンドをお楽しみいただけますが、消費電力が増加し再生可能時間が短くなります。
 - 干渉の少ない環境で LDAC を有効にして、安定した Bluetooth 接続を確保してください。
- Soundcore アプリで「サウンドエフェクト」をクリックします。
 - 「ハイレゾオーディオ」を有効にします。

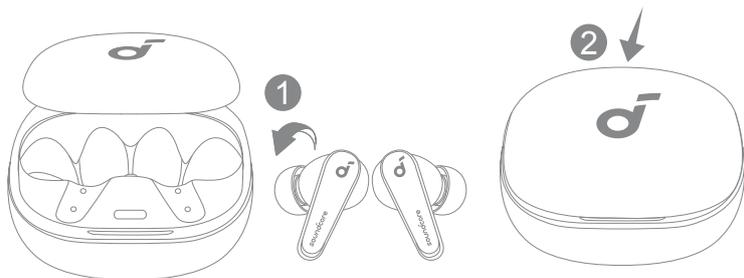
- マルチポイント接続で 2 台の機器と接続している場合には、LDAC を有効にするとマルチポイント接続がオフになると通知されます。[確定] を選択して、マルチポイント接続を解除します。
- コーデックの切り替えには約 10 秒かかります。新しいファームウェアが利用可能な場合は、更新を求められる場合があります。

装着検出



左右いずれかのイヤホンを外すと再生が自動的に一時停止し、再度装着すると再生が再開されます。着信に応答するには、左右いずれかのイヤホンを装着します。

電源オフ

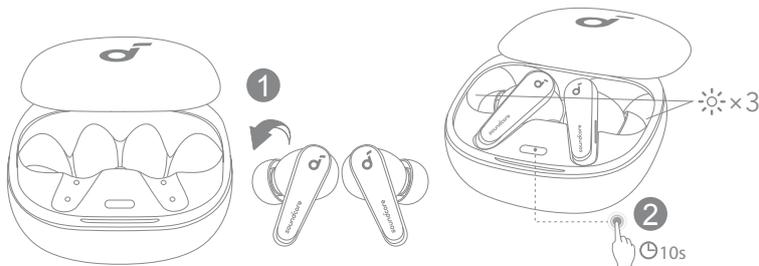


電源をオフにするには、両方のイヤホンを充電ケースに戻してケースを閉じます。

イヤホンが装着および接続されていない状態で 30 分 * 以上経過すると、電源は自動でオフになります。

* この時間は、Soundcore アプリで設定できます。

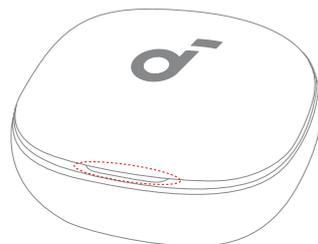
リセット



片耳からしか音が聞こえない場合やイヤホンと機器を適切に接続できない場合は、本製品のリセットを行ってください。

まず、Bluetooth 機器から本製品とのペアリングの履歴を削除します。イヤホンを充電ケースに入れてケースを開けたままにし、LED インジケーターが白く 3 回点滅するまで、充電ケースのボタンを 10 秒間長押しします。

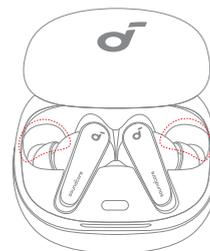
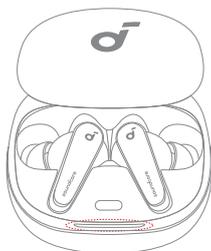
LED インジケーター



LED インジケーター	状態	充電中のバッテリー残量
	赤色の短いライトが点滅	< 20%
	白色の短いライトが点滅	20% - 60%
	白色の長いライトが点滅	60% - 99%
	白色の長いライトが 5 分間点灯	100%



LED インジケーター

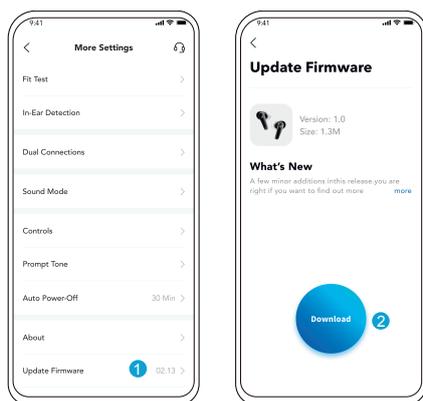


LED インジケーター	状態	バッテリー残量
5s → ●	赤色の短いライトが 5 秒間点灯した後、消灯	< 20%
5s → ●	白色の短いライトが 5 秒間点灯した後、消灯	20% - 60%
5s → ●	白色の長いライトが 5 秒間点灯した後、消灯	60% - 100%

LED インジケーター	状態	状態
X3	白色に 3 回点滅	リセット完了
	白色に点滅	ペアリング中
● 1s -	白色に 1 秒間点灯した後 1 秒間消灯し、その後白色にゆっくり点滅	接続済み



ファームウェアの更新



イヤホンをアプリに接続した際に新しいファームウェアバージョンが検出されると、通知されます。アプリの指示に従って最新の状態に更新してください。両方のイヤホンを充電ケースに戻し、ファームウェアの更新が完了するまでケースを開いたままにしてください。更新中は、両方のイヤホンが充電状態であることを確認し、いずれの操作も行わないでください。



製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

入力	5V $\bar{\text{---}}$ 1A
定格出力	5 mW
バッテリー容量 (mAh)	73 mAh × 2 (イヤホン); 500 mAh (充電ケース)
充電時間	最大 2 時間
再生可能時間 (ANC オフの場合)	最大 9 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 28 時間)
再生可能時間 (ANC オンの場合)	最大 7 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 24 時間)
ドライバーユニット	6 mm および 9.2 mm、同軸デュアルダイナミックドライバー
周波数応答	20 Hz - 40 kHz
電気抵抗	16 Ω
防水規格	IPX4 (イヤホン本体のみ)
通信方式	Bluetooth 5.3
Bluetooth 動作範囲	10 m

警告 : Soundcore 製品 (以下「本製品」といいます) は医療機器ではありません。本製品は、医療機器として使用することや、医療機器に代替することを目的としたものではなく、いかなる疾病の診断、治療、予防も意図していません。また、本製品の通知の有無は、健康状態を示唆するものではありません。心臓病など何らかの疾患に罹患している場合には、本製品を使用する前にかかりつけの医師に相談してください。本製品の使用により体調に異変を感じた場合は、直ちに本製品の使用を停止し、医師に相談してください。